

基本指針の目標	施設入所者の地域生活への移行
---------	----------------

計画(P)
↓実施(D)

目標値
実績値

【令和5年度末までの目標値】

- 施設入所者の削減：3人
- 地域生活移行者数の増加：9人

【目標設定の考え方等】

対象者の抽出、施設や家族の理解と協力が必要。対象者が地域生活のイメージができるような体験の話を聞ける場や相談を行うとともに、施設やグループホーム事業者に対して地域移行についての研修会や意見交換会を実施する。

【実績の推移】

実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度
施設入所者の削減	0人	●人	●人

実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域生活移行者数の増加	0人	●人	●人

主な活動指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度
訪問系サービス合計	見込	1,035人/月	1,093人/月	1,158人/月
	実績	895人/月	●人/月	●人/月
生活介護	見込	552人/月	585人/月	628人/月
	実績	569人/月	●人/月	●人/月
自立訓練（機能訓練・生活訓練）	見込	35人/月	38人/月	41人/月
	実績	37人/月	●人/月	●人/月
就労移行支援	見込	60人/月	63人/月	65人/月
	実績	79人/月	●人/月	●人/月
就労継続支援（A型）	見込	88人/月	102人/月	118人/月
	実績	105人/月	●人/月	●人/月
就労継続支援（B型）	見込	664人/月	739人/月	822人/月
	実績	664人/月	●人/月	●人/月
短期入所	見込	67人/月	67人/月	68人/月
	実績	50人/月	●人/月	●人/月
自立生活援助	見込	3人/月	3人/月	3人/月
	実績	3人/月	●人/月	●人/月
共同生活援助	見込	211人/月	231人/月	253人/月
	実績	229人/月	●人/月	●人/月
地域移行支援	見込	3人/月	3人/月	3人/月
	実績	2人/月	●人/月	●人/月
地域定着支援	見込	3人/月	3人/月	3人/月
	実績	1人/月	●人/月	●人/月
施設入所支援	見込	145人/月	144人/月	143人/月
	実績	143人/月	●人/月	●人/月

※減少を目指す

評価（C）	改善（A）
<p data-bbox="209 208 735 241">（目標等を踏まえた評価（令和3年度））</p> <p data-bbox="193 277 432 315">施設入所者の削減</p> <ul data-bbox="193 356 783 846" style="list-style-type: none">●新型コロナウイルスによる影響で地域移行に関する面会や体験を施設から断られている状況がある。●入所決定にいたる経過については、聞き取り調査を行う際、入所の必要性を判断している。●調査の手法や頻度については、区分調査に合わせて3年に1度、実施している。●待機者の数の推移傾向については、65歳に到達し、介護保険制度に移行していくことで減少しているが、全体的には増加している。●施設や家族の理解と協力が必要である。 <p data-bbox="193 891 520 929">地域生活移行者数の増加</p> <ul data-bbox="193 969 783 1077" style="list-style-type: none">●新型コロナウイルスによる影響が大きいと考える。●対象者の抽出方法の検討が必要である。	<p data-bbox="826 208 1209 241">【令和4年度における取組等】</p> <p data-bbox="810 293 1401 517">施設への訪問等が新型コロナウイルス感染防止の観点から困難となっていることから、グループホーム事業者へのアンケートを実施し、希望事業所に地域移行についての研修会や意見交換会を実施。</p>

基本指針の目標	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築
---------	-------------------------

計画(P) ↓ 実施(D)	目標値	<p>【令和5年度末までの目標値】</p> <ul style="list-style-type: none"> 精神障害者の精神病床からの退院後1年以内の地域における平均生活日数：316日 精神病床における1年以上長期入院患者数：456人以下 精神病床における早期退院率：入院後3ヶ月時点の退院率 69%以上 入院後6ヶ月時点の退院率 86%以上 入院後1年時点の退院率 92%以上 <p>【目標達成に向けた考え方等】</p> <p>地域包括ケアシステムを活用し、課題解決に向けた協議を行う。</p> <p>【実績の推移】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>実績</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>精神病床における1年以上長期入院患者数</td> <td>478人</td> <td>●人</td> <td>●人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※精神障害者精神病床からの退院後1年以内の地域における平均生活日数及び精神病床における入院後3ヶ月、6ヶ月、1年時点の退院率については、国の調査指標が変更され、現時点において令和3年度実績データは出ていない。</p>	実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	精神病床における1年以上長期入院患者数	478人	●人	●人																																																												
	実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																																		
	精神病床における1年以上長期入院患者数	478人	●人	●人																																																																		
	実績値	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な活動指標</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">保健、医療及び福祉関係者による協議の場の開催回数</td> <td>見込</td> <td>12回/年</td> <td>12回/年</td> <td>12回/年</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>7回/年</td> <td>●回/年</td> <td>●回/年</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">保健、医療及び福祉関係者による協議の場への関係者の参加人数</td> <td>見込</td> <td>98人/年</td> <td>109人/年</td> <td>123人/年</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>88人/年</td> <td>●人/年</td> <td>●人/年</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">保健、医療及び福祉関係者による協議の場における目標設定および評価の実施回数</td> <td>見込</td> <td>12回/年</td> <td>12回/年</td> <td>12回/年</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>7回/年</td> <td>●回/年</td> <td>●回/年</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地域移行支援</td> <td>見込</td> <td>1人/月</td> <td>1人/月</td> <td>1人/月</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1人/月</td> <td>●人/月</td> <td>●人/月</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地域定着支援</td> <td>見込</td> <td>1人/月</td> <td>1人/月</td> <td>1人/月</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1人/月</td> <td>●人/月</td> <td>●人/月</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">共同生活援助</td> <td>見込</td> <td>44人/月</td> <td>49人/月</td> <td>54人/月</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>62人/月</td> <td>●人/月</td> <td>●人/月</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">自立生活援助</td> <td>見込</td> <td>1人/月</td> <td>1人/月</td> <td>1人/月</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>3人/月</td> <td>●人/月</td> <td>●人/月</td> </tr> </tbody> </table>	主な活動指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	保健、医療及び福祉関係者による協議の場の開催回数	見込	12回/年	12回/年	12回/年	実績	7回/年	●回/年	●回/年	保健、医療及び福祉関係者による協議の場への関係者の参加人数	見込	98人/年	109人/年	123人/年	実績	88人/年	●人/年	●人/年	保健、医療及び福祉関係者による協議の場における目標設定および評価の実施回数	見込	12回/年	12回/年	12回/年	実績	7回/年	●回/年	●回/年	地域移行支援	見込	1人/月	1人/月	1人/月	実績	1人/月	●人/月	●人/月	地域定着支援	見込	1人/月	1人/月	1人/月	実績	1人/月	●人/月	●人/月	共同生活援助	見込	44人/月	49人/月	54人/月	実績	62人/月	●人/月	●人/月	自立生活援助	見込	1人/月	1人/月	1人/月	実績	3人/月	●人/月	●人/月
	主な活動指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																																	
	保健、医療及び福祉関係者による協議の場の開催回数	見込	12回/年	12回/年	12回/年																																																																	
		実績	7回/年	●回/年	●回/年																																																																	
	保健、医療及び福祉関係者による協議の場への関係者の参加人数	見込	98人/年	109人/年	123人/年																																																																	
		実績	88人/年	●人/年	●人/年																																																																	
	保健、医療及び福祉関係者による協議の場における目標設定および評価の実施回数	見込	12回/年	12回/年	12回/年																																																																	
実績		7回/年	●回/年	●回/年																																																																		
地域移行支援	見込	1人/月	1人/月	1人/月																																																																		
	実績	1人/月	●人/月	●人/月																																																																		
地域定着支援	見込	1人/月	1人/月	1人/月																																																																		
	実績	1人/月	●人/月	●人/月																																																																		
共同生活援助	見込	44人/月	49人/月	54人/月																																																																		
	実績	62人/月	●人/月	●人/月																																																																		
自立生活援助	見込	1人/月	1人/月	1人/月																																																																		
	実績	3人/月	●人/月	●人/月																																																																		

評価（C）	改善（A）
<p>【目標等を踏まえた評価（令和3年度）】</p> <ul style="list-style-type: none">●新型コロナウイルスによる影響で協議の回数が減少した。●コロナ禍でできる地域移行の啓発を検討することが必要である。●検討の結果、紙面や映像で啓発を継続し、地域移行の意欲を下げないようにする取り組みを実行した。	<p>【令和4年度における取組等】</p> <p>協議を継続し、地域移行の意欲を維持できるしくみを検討する。</p>

基本指針の目標		地域生活支援拠点等が有する機能の充実	
計画 (P) ↓ 実施 (D)	目標	<p>【令和5年度末までの目標】 面的整備で実施し、運用状況の検証・検討を年1回以上実施する。</p> <p>【目標達成に向けた考え方等】 事業の周知を課題としており、広報活動を推進している。</p>	
	主な 取組み 状況	<p>具体的な取り組み例</p> <p>令和2年度末に整備し、令和3年度より稼働している。</p> <p>令和3年度は、相談、緊急時の受入れを重点的に整備し、検証のため年3回、地域生活支援拠点等整備部会を開催し、事業の充実を図った。</p>	
評価 (C)		改善 (A)	
<p>【目標等を踏まえた評価（令和3年度）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和3年度より稼働しており、自立支援協議会の地域生活支援拠点等整備部会において、事業の充実を図った。 ●課題として、事業の認知度が不足していることはあげられる。 ●評価できることとして、事前登録者数が増えてきたことがあげられる。 		<p>【令和4年度における取組等】</p> <p>さらなる制度の充実のため、体験の機会・場の機能を整備していく。</p>	

基本指針の目標	福祉施設から一般就労への移行等
---------	-----------------

計画(P)
↓実施(D)

目標値	<p>【令和5年度末までの目標値】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労移行支援等を通じた一般就労移行者数：42人 ・就労移行支援を通じた一般就労移行者数：23人 ・就労継続支援A型を通じた一般就労移行者数：7人 ・就労継続支援B型を通じた一般就労移行者数：12人 <ul style="list-style-type: none"> ・就労定着支援の利用率：7割 ・就労定着支援の就労定着率：就労定着率が8割以上の就労定着支援事業所が全体の7割以上 <ul style="list-style-type: none"> ・就労継続支援（B型）事業所における工賃の平均額：15,867円 <p>【目標達成に向けた考え方等】</p> <p>工賃向上のため、市からの優先調達発注を進める。</p> <p>【実績の推移】</p>										
実績値	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">実績</th> <th style="width: 15%;">令和3年度</th> <th style="width: 15%;">令和4年度</th> <th style="width: 15%;">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労移行支援等を通じた一般就労移行者数</td> <td style="text-align: center;">32人</td> <td style="text-align: center;">●人</td> <td style="text-align: center;">●人</td> </tr> </tbody> </table>			実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	就労移行支援等を通じた一般就労移行者数	32人	●人	●人
実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
就労移行支援等を通じた一般就労移行者数	32人	●人	●人								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">実績</th> <th style="width: 15%;">令和3年度</th> <th style="width: 15%;">令和4年度</th> <th style="width: 15%;">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労移行支援を通じた一般就労移行者数</td> <td style="text-align: center;">19人</td> <td style="text-align: center;">●人</td> <td style="text-align: center;">●人</td> </tr> </tbody> </table>			実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	就労移行支援を通じた一般就労移行者数	19人	●人	●人
実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
就労移行支援を通じた一般就労移行者数	19人	●人	●人								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">実績</th> <th style="width: 15%;">令和3年度</th> <th style="width: 15%;">令和4年度</th> <th style="width: 15%;">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労継続支援A型を通じた一般就労移行者数</td> <td style="text-align: center;">5人</td> <td style="text-align: center;">●人</td> <td style="text-align: center;">●人</td> </tr> </tbody> </table>			実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	就労継続支援A型を通じた一般就労移行者数	5人	●人	●人
実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
就労継続支援A型を通じた一般就労移行者数	5人	●人	●人								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">実績</th> <th style="width: 15%;">令和3年度</th> <th style="width: 15%;">令和4年度</th> <th style="width: 15%;">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労継続支援B型を通じた一般就労移行者数</td> <td style="text-align: center;">6人</td> <td style="text-align: center;">●人</td> <td style="text-align: center;">●人</td> </tr> </tbody> </table>			実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	就労継続支援B型を通じた一般就労移行者数	6人	●人	●人
実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
就労継続支援B型を通じた一般就労移行者数	6人	●人	●人								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">実績</th> <th style="width: 15%;">令和3年度</th> <th style="width: 15%;">令和4年度</th> <th style="width: 15%;">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労定着支援の利用率</td> <td style="text-align: center;">4割</td> <td style="text-align: center;">●割</td> <td style="text-align: center;">●割</td> </tr> </tbody> </table>			実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	就労定着支援の利用率	4割	●割	●割
実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
就労定着支援の利用率	4割	●割	●割								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">実績</th> <th style="width: 15%;">令和3年度</th> <th style="width: 15%;">令和4年度</th> <th style="width: 15%;">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労定着支援事業所のうち就労定着率が8割以上の事業所の割合</td> <td style="text-align: center;">0割</td> <td style="text-align: center;">●人</td> <td style="text-align: center;">●人</td> </tr> </tbody> </table>			実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	就労定着支援事業所のうち就労定着率が8割以上の事業所の割合	0割	●人	●人
実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
就労定着支援事業所のうち就労定着率が8割以上の事業所の割合	0割	●人	●人								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">実績</th> <th style="width: 15%;">令和3年度</th> <th style="width: 15%;">令和4年度</th> <th style="width: 15%;">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労継続支援（B型）事業所における工賃の平均額</td> <td style="text-align: center;">13,346円</td> <td style="text-align: center;">●円</td> <td style="text-align: center;">●円</td> </tr> </tbody> </table>			実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	就労継続支援（B型）事業所における工賃の平均額	13,346円	●円	●円
実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
就労継続支援（B型）事業所における工賃の平均額	13,346円	●円	●円								

主な活動指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度
就労移行支援の利用者数	見込	60人/月	63人/月	65人/月
	実績	79人/月	●人/月	●人/月
就労定着支援の利用者数	見込	10人/月	10人/月	10人/月
	実績	17人/月	●人/月	●人/月
就労支援事業所等から一般就労への移行者数	見込	—上記目標値実績のとおり—		
	実績			
評価 (C)		改善 (A)		
<p>① <u>就労移行支援等を通じた一般就労への移行者数</u> 【目標等を踏まえた評価 (令和3年度)】</p> <p>●就労移行支援の利用者は見込みをこえて増加しているが、一般就労への移行者数には、そこまでの増加はない。</p> <p>② <u>就労定着支援の利用者数</u> 【目標等を踏まえた評価 (令和3年度)】</p> <p>●市内の事業所が少なく、市外の事業所に頼る状況となっている。</p> <p>③ <u>就労継続支援B型事業所における工賃の平均額</u> 【目標等を踏まえた評価 (令和3年度)】</p> <p>●優先調達をさらに進めるために、市組織内での啓発活動が必要である。</p>		<p>【令和4年度における取組等】</p> <p>優先調達をさらに進めるために、市組織内での啓発活動を進める。</p>		

基本指針の目標		相談支援体制の充実・機能強化等	
計画 (P) ↓ 実施 (D)	目標	<p>【令和5年度末までの目標】</p> <p>基幹相談支援センター・障害者相談支援事業等について第5期計画に引き続き、第6期計画においても実施する。</p> <p>【目標設定に向けた考え方等】</p> <p>現状、委託相談支援事業所の周知・浸透が課題となっており、目標の達成に向けて広報・市のホームページ等にて周知のための活動を行う。</p>	
	主な取組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹相談支援センターは平成27年度より設置済み ・令和3年度下半期から、市内を6つの地域に分け、各地域に委託相談支援事業所を設置した。 ・委託相談支援事業所のPR動画を作成して、市ホームページに掲載した。 	
評価 (C)		改善 (A)	
<p>【目標等を踏まえた評価 (令和3年度)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自立支援協議会及び委託相談支援事業所のPR動画を作成し、周知に注力した。 ●関係機関等に文書を送付し、周知に努めたが、浸透したとまでは言い切れない。 		<p>【令和4年度における取組等】</p> <p>自立支援協議会運営会議及び委託相談支援事業所連絡会議において、委託相談支援事業所の周知方法等について検討している。</p>	
<p>【その他特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●重層的な相談支援体制における基幹・委託相談・指定特定の役割分担について、基幹（マクロ）・委託（メソ）・指定特定（ミクロ）の3層構造に整理している。 ●地域資源の開発について、社会資源の把握は委託相談の役割と位置づけている。広域的な対応は基幹相談が担っている。 ●関係機関や地域事業所との連携について、身近な地域で委託相談を実施することで、利用のみならず、地域の関係機関との連携がしやすくなってきている。 ●基幹相談支援センターにおける課題について、市直営であるため、人事異動により定期的に引継ぎが必要となる。また、障害者虐待防止センターを兼ねているため、突発的な事案が発生した際には、事業の計画的な実施が困難な状況に陥りやすい。 			

基本指針の目標	障害福祉サービス等の質の向上を図るための取組みに係る体制の構築
---------	---------------------------------

計画(P) ↓ 実施(D)	目標	<p>【令和5年度末までの目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大阪府が実施する障害福祉サービス等に係る研修その他の研修に、34人／年の職員が参加する。 ●障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果を分析してその結果を活用し、事業者や関係自治体等と共有する体制を整える。 ●障害福祉サービス事業所等に対する指導監査の適正な実施とその結果を関係自治体と共有する。 <p>【目標設定に向けた考え方等】 経験年数の浅い職員の資質向上のため、積極的に研修会への参加を促す。</p>																																		
	主な取組み状況	<p>具体的な取り組み例</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な活動指標</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">障がい福祉サービス等に係る各種研修</td> <td>見込</td> <td>34人／年</td> <td>34人／年</td> <td>34人／年</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>21人／年</td> <td>●人／年</td> <td>●人／年</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果</td> <td>見込</td> <td>有 無</td> <td>有 無</td> <td>有 無</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>0回／年</td> <td>●回／年</td> <td>●回／年</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">※障がい福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果の共有</td> <td>見込</td> <td>有 無</td> <td>有・無</td> <td>有 無</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1回／年</td> <td>●回／年</td> <td>●回／年</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「障がい福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果の共有」は指定都市・中核市・指定権限を有する市町村で実施。</p>				主な活動指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	障がい福祉サービス等に係る各種研修	見込	34人／年	34人／年	34人／年	実績	21人／年	●人／年	●人／年	障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果	見込	有 無	有 無	有 無	実績	0回／年	●回／年	●回／年	※障がい福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果の共有	見込	有 無	有 ・無	有 無	実績	1回／年	●回／年
主な活動指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																
障がい福祉サービス等に係る各種研修	見込	34人／年	34人／年	34人／年																																
	実績	21人／年	●人／年	●人／年																																
障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果	見込	有 無	有 無	有 無																																
	実績	0回／年	●回／年	●回／年																																
※障がい福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果の共有	見込	有 無	有 ・無	有 無																																
	実績	1回／年	●回／年	●回／年																																
評価(C)		改善(A)																																		
<p>【目標等を踏まえた評価（令和3年度）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍により指導監査の実施が少なかった。 ●指導監査の情報を共有するよう連携を取った。 		<p>【令和4年度における取組等】</p> <p>経験年数の浅い職員の資質向上のため、積極的に研修会への参加を促す。</p>																																		